

令和4年8月21日 9:00

住宅型有料老人ホーム エルフ山の手における新型コロナウイルス感染者発生について (第5報)

エルフ山の手（住宅型有料老人ホーム、ショートステイ、デイサービス）における住宅型有料老人ホーム部門の新型コロナウイルス感染者発生について、その後の経過をご報告いたします。

8月20日をもって、長崎市保健所より、8月10日に陽性が確認された入居者様の行動制限が解除になると連絡がございました。また、入居者様、職員において新たな陽性者の確認はございませんので、20日をもって、療養解除とさせて頂きました。

この療養期間におきまして、入居者様、身元引受人様をはじめご家族、主治医、ご担当のケアマネージャー、サービス提供事業所、地域住民の方々に、ご不安や業務に支障を与えることとなり、お詫び申し上げます。

但し、陽性による療養期間は経過いたしました。喉の痛みや違和感が続いている入居者様に関し、協力医と相談した結果、軽快する迄、引き続き個室での療養を継続することにいたします。

訪問看護、訪問ヘルパーに関しては、8月21日より入室が可能となりますので、ご支援をお願いいたします。

併設のデイサービス エルフ山の手における 有料ホーム入居者様へのサービス提供につきましては、入浴確保を最優先とした、短時間サービス提供より再開いたします。状況を見極めながら、通常サービス提供への復旧をめざします。

今後も引き続き、感染拡大防止対応に努め、手指消毒の徹底や職員の体調確認の強化、入居者様が受診等で外出された後、しばらくの間、食事を居室配膳へ変更する等、更なる改善を行います。

令和4年8月21日

エルフ山の手 施設長 村川啓一郎